

総合的な学習の時間の評価について

通知表の評価の観点

(1) 地域に目を向け学習する中で、現状を正しく認識し、私たちの現在そして未来の生活をよりよく、創造していこうとする態度を身につけている。

A：地域のことのみならず広くまわりを見つめ、社会に貢献するような行動を起こすことができた。

B：地域の出来事に関心を持ち、地域のために行動を起こすことができた。

C：地域について新たな発見があった。

(2) テーマについて興味・関心を持ち、意欲的に学習していこうとする。

A：ねらいに沿った興味のある課題を設定し、具体的な目標を立て、綿密な学習計画のもと積極的に学習に取り組んだ。

B：興味のある課題をみつけ、具体的な学習計画のもと学習に取り組んだ。

C：まわりの意見を参考にしながらテーマを設定し、学習をすすめることができた。

(3) 探求活動を進める中で、各教科などで身につけた力を統合し、自ら課題を見つけ、自ら考えて、よりよく問題を解決しようとする態度が身についている。

A：各教科で身につけた力を応用し、広く人の意見を参考にしながら、主体的に学習を進めることができた。

B：各教科で学んだことを生かしながら学習を進め、人の意見を参考にしながら学習をすすめることができた。

C：人の意見を聞いて、学習を進めた。

(4) 人と接しながら学習を進める中で、礼儀に気をつけ、交流を深めようとする態度が身についている。

A：場に応じた適切な態度をとることができ、交流を通して積極的に意見交換などを行い、自分の考えを深めることができた。

B：敬語など礼儀に気をつけ、積極的に人と交流をしようとした。

C：交流に対して消極的であった。

(5) 情報の集め方・調べ方・まとめ方・発表・討論の方法など学び方が身についている。

A：学習の具体的な方法が理解できており、情報機器や地域の施設などを活用し、自分で学習を進めることができた。

B：学習の進め方が理解できており、自分で学習をすすめることができた。

C：人に聞きながら、学習を進めた。